

今後の検討会の取り組みの方向性について（案）

「地域社会保障教育推進事業」の実施報告（資料 1 関係）と、高校教諭へのヒアリング結果（資料 2）を受けて、今後本検討会としては、改めて、これまでのご議論を活かしつつ、教育現場に合った効果的・効率的な学習方法を検討し、その普及に取り組むこととしたい。

（一つの方向性として、有効性を指摘する声が多かった映像教材の活用を検討）

具体的には、以下の各項目について、今後検討会で取り組んでいくこととしたい。

A：社会保障を教える際に重点とすべき学習項目を整理し、

→本日、資料 3 - 1 にて基本的な方向性を提示。

B：その具体的内容を明確化する

また、具体的な教材として、

C：学習のモチベーションを高める映像教材

D：各学習項目の理解向上に資する副教材（紙ベース）

を検討・制作する。

→C：映像教材について、本日、資料 3 - 2 にて基本的な方向性を提示

D：副教材（紙ベース）については、基本的にはこれまでのワークシート・ファクトシート等を見直す